

平成 30 年度事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 水辺に遊ぶ会

1 事業実施の実績

① 自然に関する理解を深めるための啓発活動の推進

- ・自然観察会については例年同様の実施となったが、天候不順や夏の異常高温により全般的に参加者が少なめであった。観察会への大学生のボランティア参加があり、参加者とふれあいが持てたことが良かった。
- ・活動拠点である「ひがたらぼ」でのワークショップなどの行事が定着化しつつある。また、これに参加した子どもたちの中に行事と関係なくひがたらぼを訪れる子どもが出てきたことは喜ばしいことであり、当会の目的のひとつである「理科好きな子ども」を増やすという面で大切にしたい動きである。
- ・「ひがたらぼ」については子どもだけでなく、訪問者が日常的に増加している。これらの訪問者の中から、調査などの活動に参加する人も出てきていることから、ボランティアスタッフの候補人材として交流を図りたい。
- ・学校関係や社会教育の場からの講師依頼は例年より増加した。今後の課題として、講師を務められる人材の育成や発掘が求められる。
- ・中津干潟アカデミアの第 2 回研究発表会を 12 月に実施した。参加者も多く、皆熱心に聞いていた。参加者の感想も概ね好評であった。発表者のプレゼンテーションも前回よりもわかりやすく、更に、大学生たちの発表が工夫されていて 1 回目の反省や課題が活かされた内容になっていたと感じられる。また、今年は小学生や高校生の参加者も少数であった。目的とする中高生の参加をどのように図っていくかが 3 回目の大きな課題であるが、順調な滑り出しであると思われる。

② 調査研究活動

- ・本年度は中津市より干潟調査の委託があったため、初めての試みである海苔漁場の塩分濃度調査や特定外来種であり中津市内で生息拡大が懸念されるアライグマの出現状況調査なども手がけた。1 年という期間では成果を上げることはできないが、中津干潟の水質が複雑なことや、大新田海岸にキツネやオオタカなどが生息することなどを知ることができた。
- ・カブトガニ調査については、一部日本文理大の学生や海洋大の学生と共同調査を行った。子どもの頃に中津干潟を訪れ興味を持ったという学生が卒業研究にカブトガニをテーマに取り上げてくれるというのは大変うれしいことで、20 年の活動の成果だと感じている。
- ・シギチドリ調査については、大阪南港ウェットランドグループをはじめ、多くの外部協力者のおかげで、中津干潟の重要性が明らかになりつつあり、国内外からの保全に向けた注目も高まっている。
- ・本年度初めの取り組みとして、日本文理大学との共同研究として、干潟学習の児童の情操に与える効果調査を行った。取り組み開始が遅くなりデータが少数しかとれなかったが、次年度は本格的に取り組みたい。

③ 海岸清掃ほか環境美化や廃棄物問題に関する啓発活動

- ・海岸清掃、松林景観再生活動ともに今年度も多くの参加を得て実施できた。
- ・毎年例年の新入生ガイダンスの一環として清掃と松林に取り組んでいる県立工科短大に加え、本年は小楠小学校、東中津中学校がボランティア活動に取り組んでくれた。この流れを一過性ではなく恒常的にするための働きかけを今後検討したい。
- ・大分県の委託事業で「児童向け海ごみ学習用冊子」の企画・編集・制作を行った。これまで 20 年に渡り実施してきたビーチクリーンや漂着物調査、啓発活動の成果を存分に活かした冊子を発行することができたことは、今後の活動の励みになった。県内での積極的な取り組みにつながることを期待したい。

④ ブルーツーリズムなどの地域振興を推進する活動

- ・海苔の不漁により 2 年連続で海苔漕ぎ体験が実施できなかったのが残念である。参加者に高評価な行事であることから、次年度は原藻の確保の時期などを工夫して実施したい。

- ・アカニシを使った染物のワークショップを開始したが、ツーリズムや漁業振興につながる兆しが見えることから、次年度も発展的な展開を考えたい。

⑤ 自然環境に関する情報の収集・蓄積・発信

- ・ガタガタ通信が昨年度より年 3 回の発行しかできなくなっており、編集作業の分業化など何らかの対策が必要になっている。
- ・HPリニューアルにより、アクセス数などの分析が可能となった。今年度会員数が減少したことは大きな問題であり、会の活動を理解し、支援してくれる会員を増加させるためにもより積極的な情報発信のための検討を行う必要がある。

⑥ 民間および公共団体の環境に関する事業に対する支援・提言など

- ・舞手川河口で実施している養浜の試みが 4 年になるがカブトガニの産卵場所の確保と海岸の保全、河口閉塞の防止という面で効果を上げている。今後も大分県土木や研究者とともに、より良い海岸づくりを実施したい。
- ・年度末にベッコウトンボの生息池周辺で大きな環境改変が行われた。これに関して関係行政や地域住民との合意形成が必要になると思われ、中津市への働きかけを開始したところである。今後も地域と密接な関係を持ちながら保全への働きかけを行っていきたいと考える。

⑦ 持続可能な社会を追究するためのその他の活動・

- ・昨年度でセブンイレブン記念財団の助成が終わり、専従スタッフの人件費の捻出が最大の課題であった 1 年だったが、大分県の委託事業により事業費を得ることができた。しかし 4 年前より大きな課題としている基盤強化や自立した活動を行うための資金の確保はほとんど達成できない年度であった。これは理事他事務局スタッフ一同でもう一度真剣に考え、自覚を持って運営に関わる必要がある。次年度への課題として皆の自覚を促したい。
- ・活動拠点中津ネイチャーセンター「ひがたらぼ」が定着しつつあることは①で触れたが、より活発な活動拠点としての利用を考えると、施設の拡張を考えたいところである。予算はもちろん土地の問題等、今後の検討課題である。

⑧ その他

- ・活動は例年通り活発に行われたが、干潟や水辺環境の保全、動植物の保護という意味では全く進展が見られないのも現実がある。残念なことに活動を行っているベッコウトンボの池では環境改変が行われ、これに対する積極的な措置が行われなかったことも現実として深刻に受け止めないといけない。行政への積極的な働きかけや市民全体の意識の醸成、情報の発信など、本来の目的である「環境保全」についても今後どのような展開を行うか検討する必要がある。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係わる事業

定款の事業名						
事業内容	実施月日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	受益対象者の人数	支出額(円)
① 自然に関する理解を深めるための啓発活動の推進						
自然観察会	トンボ観察会	5/3	野依地区	7名	市民他	54名
	ガタフェス	5/26	大新田	44名	市民他	46名
	山国川オサカナ観察会	7/21	山国川	11名	市民他	59名
	夏休み干潟観察会	7/28	大新田	12名	市民他	91名
	アカテガニ観察会	中止				
	スズガモと冬鳥観察会	12/2	東浜	7名	市民他	34名
その他行事	海の絵コンテスト	夏休み	中津市内	4名	児童	590名
	アカデミアオープンラボ	8/4・23・25	ひがたらぼ	19名	市民他	21名
	夏休みワークショップ	8月23日間	ひがたらぼ	5名	市民他	104名
	ひがたかふえ	5・7・9・1・3月	ひがたらぼ	3名	市民他	28名
						1,816,811

小中学校での環境学習指導	27回	中津市・外	59名	児童	1584名		
中学校での環境学習指導	2回	中津市・外	2名	生徒	189名		
短大・大学の環境学習講師	5回	中津市・外	7名	学生	240名		
社会教育の場などでの講師	13回	中津市・外	20名	児童・市民他	約450名		
企業・その他団体他での講師	4回	中津市・外	4名	市民他	約235名		
学会等での発表	1回	中津市外	1名	一般	約20名		
中津干潟アカデミア	12/23	小楠コミュニティ	14名	児童・市民他	約150名		
② 調査研究活動							
生物調査(カブトガニ)	16回	中津干潟	27名	学生・市民他	12名	1,300,419	
生物調査(シギチドリ類他)	15回	中津干潟	52名	学生・市民他	48名		
生物調査(RDB見直し調査)	4回	中津干潟他	18名	学生・市民他	12名		
生物調査(ベッコウトンボ・環境)	8回	野依地区他	14名	学生・市民他	14名		
その他(アライグマ・漁場塩分・地形)	77回	中津干潟	80名	学生・市民他	4名		
他機関との協働(水産大・文理大・九州大・群馬大・海洋大)	14回	中津干潟他	3名	学生・市民他	97名		
③ 海岸清掃ほか環境美化や廃棄物問題に関する啓発活動							
ビーチ クリーン	大新田海岸	5/20・9/16・12/2	大新田	25名	市民他	540名	2,394,424
	三百間海岸	2/24	三百間	10名	市民他	180名	
	漂着物調査	2回	大新田	5名			
	学生への指導	1回	大新田	2名	学生	140名	
児童向海ごみ学習用冊子作成	8月～11月	大分県内	4名	児童・県民他	15700冊		
松林景観 再生	一般参加作業	5/20・9/16・12/2	大新田	4名	市民他	146名	
	ガタフェス	5/26	大新田	44名	児童・市民他	46名	
	専門作業	14回	大新田	14名	学生・市民他	20名	
	学生への指導	3回	大新田	5名	児童・学生他	198名	
④ ブルーツーリズムなどの地域振興を推進する活動							
魚食推進	帝王紫ワークショップ	7/25	ひだまり	6名	児童・市民他	11名	494,064
	海苔巻き教室	10/14・2/17	小楠コミュニティ	13名	児童・市民他	37名	
	ベタ料理教室	3/17	南部公民館	9名	児童・市民他	28名	
地域振興	アカニシ染め指導	9/9	中津市内	3名	幼児・保護者	20名	
	紫染ワークショップ関連	3回	大分県内	7名	市民他	60名	
⑤ 自然環境に関する情報の収集・蓄積・発信							
会報誌発行	3回	国内	3名	国内	1500名	15,695	
ホームページ維持管理	通年	国内	2名	不特定			
生物データベース管理	通年	国内	3名	不特定			
環境イベント出展	2回	今津・TOTO	14名	不特定			
⑥ 民間および公共団体の環境に関する事業に対する支援・提言など							
野依新池ベッコウトンボ保全作業	11/25	野依地区	8名	市民他	32名	39,944	
五十石川連携ほか	通年	中津市内	2名	市民他			
海岸事業に関する検討	通年	中津市内	4名	行政・市民			
ベッコウトンボ保全に関する検討	通年	中津市内	2名	行政・市民			
中津市NPO講座講師	2回	中津市内	2名	行政・市民	75名		
⑦ 持続可能な社会を追究するためのその他の活動							
「ひがたらぼ」運営	通年	ひがたらぼ	5名	不特定		817,684	
NPO基盤整備	通年	ひがたらぼ	5名	不特定			
商品(カブトガニサブレ・海苔他)販売	通年	中津市・外	3名	不特定			

活動計算書

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

特定非営利活動法人水辺に遊ぶ会
(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	24,000	
賛助会員受取会費	124,500	
特別会費	220,000	368,500 /
2. 受取寄附金		
受取寄附金	697,502	697,502
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	2,688,659	2,688,659
4. 事業収益		
①自然に関する理解を深めるための啓発活動	316,800	
②調査研究活動	1,381,900	
③海岸清掃ほか環境美化や廃棄物問題に関する活動	2,327,403	
④ブルーツーリズムなどの地域振興を推進する活動	67,600	
⑤自然環境に関する情報の収集・蓄積・発信	0	
⑥民間及び公共団体の環境に関する事業に対する支援・提言など	0	
⑦持続可能な社会を追求するためのその他の事業	553,622	4,647,325 /
5. その他収益		
受取利息	10	
雑収入	60	70
経常収益計		8,402,056 /
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	2,158,801	
事務局経費	168,000	
雑給	521,188	
法定福利費	350,956	
福利厚生費	132,460	
人件費計		3,331,405
(2) その他経費		
業務委託費	610,100	
諸謝金	70,000	
印刷製本費	560,015	
旅費交通費	335,855	
通信運搬費	216,366	
消耗品費	1,149,890	
修繕費	9,053	
会議費	771	
水道光熱費	1,800	
車両費	19,730	
賃借料	122,420	
保険料	63,230	
交際費	4,340	
図書費	9,640	

支払手数料	13,088		
雑費	10,984		
渉外費	2,650		
売上原価	343,654		
租税公課	4,050		
その他経費計		3,547,636	
事業費計		6,879,041	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	241,199		
事務局経費	30,000		
雑給	1,000		
法定福利費	39,212		
福利厚生費	6,494		
人件費計		317,905	
(2) その他費用			
旅費交通費	36,249		
通信運搬費	105,893		
消耗品費	4,987		
修繕費	2,780		
諸会費	21,900		
会議費	2,100		
水道光熱費	129,623		
賃借料	66,000		
保険料	22,370		
図書費	4,082		
支払手数料	1,804		
雑費	4,442		
渉外費	31,880		
租税公課	600		
その他経費計		434,710	
管理費計		752,615	
経常費用計			7,631,656
当期経常増減額			770,400
Ⅲ 経常外収益			
過年度損益修正益	31,371		
経常外収益計		31,371	
Ⅳ 経常外費用			
過年度損益修正損	25,900		
経常外費用計		25,900	
税引き前当期正味財産増減額			775,871
法人税、住民税及び事業税			71,000
当期正味財産増減額			704,871
前期繰越正味財産額			2,095,650
次期繰越正味財産額			2,800,521

(法第28条第1項関係様式)

平成30年度「特定非営利活動に係る事業」会計貸借対照表

(報告式)

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人水辺に遊ぶ会

科 目 ・ 摘 要	金 額 (単位:円)		
(貸金収支の部)			
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,637,807		
未収金	2,171,034		
前払金	252,518		
棚卸資産	87,700		
その他			
(流動資産合計)		4,149,059	
2 固定資産			
土地	0		
建物	0		
車両	0		
備品	0		
その他	0		
(固定資産合計)		0	
(資産合計)			4,149,059
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	1,000,000		
未払金	264,074		
前受金	17,500		
預り金	66,964		
(流動負債合計)		1,348,538	
2 固定負債			
長期借入金			
(固定負債合計)		0	
(負債合計)			1,348,538
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,095,650	
当期正味財産増加額(減少額)		704,871	
(正味財産合計)			2,800,521
(負債及び正味財産合計)			4,149,059

財務諸表の注記

特定非営利活動法人水辺に遊ぶ会

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 NPO法人会計基準協議会)によっています。同基準で

(1) 固定資産の減価償却の方法
該当なし

(2) 引当金の計上基準
該当なし

(3) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
該当なし

(4) ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供は、4. のとおりですが活動計算書には計上しませんでした。

(5) 消費税等の会計処理
該当なし

2. 事業費の内訳

事業費の内訳は別表のとおりです

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

特に該当なし

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

内 容		金 額	算定方法
環境活動作業 1,800名、平均3時間、計5,400時間		4,114,800円	単価は大分県の最低賃金によって算定 (@762円)

(単位:円)

5. 使途等が制約された寄附等の内訳

内 容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備 考
TOTO水環境基金	0	950000	950000	0	啓発・教育
大分県森と海をつなぐ環境保全推進事業	0	150,000	150,000	0	海岸清掃
大分県水産物流通加工総合対策事業	0	150,000	150,000	0	県産水産物の消費
SAVE JAPAN PROJECT	0	308,797	308,797	0	啓発・希少生物保護
九州ろうきん	0	150,000	150,000	0	中津干潟アカデミア研究発表会
大分県森林環境保全事業	0	280,200	280,200	0	大新田松林再生
国土交通省河川協力団体	0	471,834	471,834	0	山国川環境学習・生物調査

(単位:円)

6. 固定資産の増減内訳

7. 借入金増の内訳

1,000,000円増 ※未収金が回収されるまでの期間、事業費として借入

8. 役員及びその近親者との取引の内容

特に該当なし

9. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために

・現物寄附の評価方法
特に該当なし

・事業費と管理費の按分方法
従業員給料手当は事業毎の総支出額比(従業員人件費を除く)によって按分した。事務局経費は事業毎に按分し

・重要な後発事象
特に該当なし

(別表) 事業別損益の内訳
事業費損益の内訳は以下のとおりです

科 目	特定非営利活動に係る事業							事業部門 計	管理部門	合 計
	自然に関する 理解を深める ための啓発活 動	調査研究活動	海岸清掃・廃 棄物問題に関 する活動	ブルー・ツーリ ズムなどの地域 振興を推進す る活動	自然環境に関 する情報の収 集・蓄積・発信	民間及び公共 団体の環境に 関する支援・提 言など	持続可能な社 会を追求する ためのその他 の事業			
I 経常収益										
1. 受取会費								0	368,500	368,500
2. 受取寄付金								0	697,502	697,502
3. 受取助成金等	2,108,459		430,200	150,000				2,688,659		2,688,659
4. 事業収益	316,800	1,381,900	2,327,403	67,600	0	0	553,622	4,647,325		4,647,325
5. その他収益								0	70	70
経常収益計	2,425,259	1,381,900	2,757,603	217,600	0	0	553,622	7,335,984	1,066,072	8,402,056
II 経常費用										
(1) 人件費										
給料手当	567,108	405,919	747,407	154,220	4,899	12,469	266,780	2,158,802	241,199	2,400,001
事務局経費	20,000	20,000	20,000	20,000	10,000	20,000	58,000	168,000	30,000	198,000
雑給	315,000		125,188	81,000				521,188	1,000	522,188
法定福利費	92,195	65,990	121,506	25,071	796	2,027	43,370	350,955	39,212	390,167
福利厚生費	31,740	50,499	48,823			1,398		132,460	6,494	138,954
ボランティア評価費用	0	0	0	0	0	0	0	0		0
人件費計	1,026,043	542,408	1,062,924	280,291	15,695	35,894	368,150	3,331,405	317,905	3,649,310
(2) その他経費										
業務委託費	8,000	244,100	358,000					610,100		610,100
諸謝金	15,000	10,000		35,000			10,000	70,000		70,000
印刷製本費	70,350	63,965	413,330				12,370	560,015		560,015
旅費交通費	94,500	132,580	35,975	5,500			67,300	335,855	36,249	372,104
通信運搬費	88,176	41,420	9,700	65,600			11,470	216,366	105,893	322,259
消耗品費	444,624	169,423	433,270	102,573				1,149,890	4,987	1,154,877
修繕費		9,053						9,053	2,780	11,833
諸会費								0	21,900	21,900
会議費		771						771	2,100	2,871
水道光熱費		1,200		600				1,800	129,623	131,423
減価償却費								0		0
車両費	7,319		12,411					19,730		19,730
賃借料	28,080	80,000	11,340	3,000				122,420	66,000	188,420
保険料	20,800		40,930	1,500				63,230	22,370	85,600
交際費			4,340					4,340		4,340
図書費	4,627	5,013						9,640	4,082	13,722
支払手数料	108	486	12,204				290	13,088	1,804	14,892
雑費	9,184						1,800	10,984	4,442	15,426
渉外費							2,650	2,650	31,880	34,530
売上原価							343,654	343,654		343,654
租税公課						4,050		4,050	600	4,650
その他経費計	790,768	758,011	1,331,500	213,773	0	4,050	449,534	3,547,636	434,710	3,982,346
経常費用計	1,816,811	1,300,419	2,394,424	494,064	15,695	39,944	817,684	6,879,041	752,615	7,631,656
III 経常外収益										
過年度損益修正益								0	31,371	31,371
経常外収益計								0	31,371	31,371
IV 経常外費用										
過年度損益修正損								0	25,900	25,900
経常外費用計								0		25,900
法人税、住民税等								0	71,000	71,000
損益計算	608,448	81,481	363,179	-276,464	-15,695	-39,944	-264,062	456,943	313,457	770,400
経常外収支	608,448	81,481	363,179	-276,464	-15,695	-39,944	-264,062	456,943	313,457	775,871
税引き後差額	608,448	81,481	363,179	-276,464	-15,695	-39,944	-264,062	456,943	242,457	704,871

(法第28条第1項関係様式)

平成30年度財産目録

(法人一括)

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人水辺に遊ぶ会

科 目 ・ 摘 要		金 額 (単位:円)		
(貸金収支の部)				
Ⅰ 資産の部				
1 流動資産				
現金	現金手許有高	159,298		
普通預金	大分銀行1	1,331,464		
	大分銀行2	71,045		
	ろうきん	39,640		
郵便貯金		0		
郵便振替		36,360		
漁業協同組合		0		
未収金		2,171,034		
前払金		252,518		
棚卸資産		87,700		
その他		0		
(流動資産合計)			4,149,059	
2 固定資産				
土地		0		
建物		0		
車両		0		
備品		0		
その他		0		
(固定資産合計)			0	
(資産合計)				4,149,059
Ⅱ 負債の部				
1 流動負債				
短期借入金		1,000,000		
未払金		193,074		
前受金		17,500		
預り金		66,964		
法人税等未払金		71,000		
未払消費税		0		
(流動負債合計)			1,348,538	
2 固定負債				
長期借入金		0		
(固定負債合計)			0	
(負債合計)				1,348,538
正味財産				2,800,521